
(仮称) 南薩地区新クリーンセンター施設整備・運営事業

対面的対話議事録

令和2年5月22日

南薩地区衛生管理組合

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
1	入札説明書	6	第3章	1	(6)	エ. 事業者の募集及び選定の手順	令和2年4月7日、感染が拡大している新型コロナウイルスへの対策として政府より緊急事態宣言が発出されています。そのため、関連各企業、特に地元企業さまとの打合せも移動、面談ともに困難な状況となっており、提案の確実性担保や提案内容の深化のためにも1か月程度スケジュールの延期をご検討頂けないでしょうか。	全国に緊急事態宣言が発令されたことを踏まえ、事業者選定スケジュールの延長を検討しています。決まり次第お知らせいたします。
2	入札説明書	10	第4章	1	(1)	入札参加者の構成等	構成企業の一員として数社の協力企業がある場合、その数社の協力企業が共同企業体を構成することは可能と考えて宜しいでしょうか。	代表企業を除いて共同企業体を設立する場合は可とします。
3	入札説明書	10	第4章	1	(7)	入札参加者の構成等	「入札参加者の構成企業は、他の入札参加者の構成企業となることは認めない。」とありますが、構成企業の協力企業は、他の入札参加者の構成企業の下請負業者として工事参画することは可能でしょうか。	可とします。
4	入札説明書	30	第7章	3	(4)	ウ 図面 (カ)フローシート g・h	フローシートの「g 油圧」、「h 脱臭および消臭」は、a 対象廃棄物並びにその生成物及び副産物のフローシートに記載して宜しいでしょうか	可とします。
5	入札説明書	30	第7章	3	(4)	ウ 図面 (キ)建築一般図	提出する図面について、各階機器配置図と建築一般図（各階平面図）は兼用しても宜しいでしょうか。	可とします。 兼用とする際はその旨を記載してください。

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
6	入札説明書	33	第8章	4	(6)	提案書	「(6) 関心表明書は提出しないこと」との記載がありますが、様式第15号-1-7地域貢献で、地域貢献内訳記載の際の根拠としてどのような内容（記載）で明らかにすれば宜しいのかのご質問に対して、「主旨を踏まえて、ご提案ください。なお、地域貢献は未達成時にはペナルティが発生することにご注意ください。」とのご回答ですが、様式15号-1-7で提案内容を記載し、その貢献金額を記載することでご確認頂けるとの理解致しましたが、その理解で宜しいでしょうか。	関心表明書は他事例からすると「関心があるか」等の記載内容であることが推察され、実際に表明を提出した企業すべてに委託する訳でもなく、地域貢献額の根拠にならないため、不可としたものです。この主旨を踏まえ、提案してください。
6-2	入札説明書	33	第8章	4	(6)	提案書	【追加質問】 様式15号-1-7で地元貢献額の根拠となる記載をもとに提案させて頂くことにご確認頂けるものとの理解しております。本理解で宜しいかご確認をお願い致します。	【追加質問回答】 審査に関する質問には回答しません。これまでの質問回答を踏まえたうえで提案してください。
7	要求水準書	4	第1部	第3章	1.3	(2)ウ 期間 運営	運営期間開始令和6年4月1日からとの記載がありますが、それ以前に工事を完了、運営開始という取り扱いが可能かのご質問に対して、「要求水準書のとおりとします。」との回答でしたが、試運転（性能確認試験）完了時期については、建設工程に準じて工事進捗によっては工期内前倒しに設定して実施することで宜しいでしょうか。	可とします。 ただし、ごみの搬入計画に留意してください。本施設に搬入し始めた後に、搬入中止とならないように計画してください。

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
7-2	要求水準書	4	第1部	第3章	1.3	(2) ウ 運営 期間	<p>【追加質問】 ここでいう搬入中止については、予め要領書でご確認頂く期間においてということで、性能確認試験終了後、運営開始までの間においては再度既設側へ搬入を切り替え処理をして頂くとの理解しております。本理解で宜しいかご確認をお願い致します。</p>	<p>【追加質問回答】 構成市及び既設施設との協議にもよりますが、性能確認試験で受け入れた分は、性能確認試験終了後も本施設で受け入れることを想定しています。</p>
8	要求水準書	7	第1部	第3章	第3節2	(2) 計画地 盤高	<p>第1回質問回答No. 2-12にて、搬入道路舗装天高はEL=24.70とありますが、門扉①部分の搬入道路側舗装天高と考えて良いのでしょうか。その場合、当初ご提示の添付資料・造成計画図に示すNo. 28の舗装天高はFH=24.8となっていますので、調整池方向と勾配が反転してしまいます。標高をFHとELで示されていますが、念のため、統一された標高でレベルのご提示を頂けますでしょうか。</p>	<p>計画搬入路の計画高さはFH=24.75として計画ください。 添付資料 土地利用計画を参照してください。</p>
9	要求水準書	8	第1部	第3章	第3節	5 搬入道路	<p>搬入道路について ①植栽管理とありますが、量や種類により維持管理費が大きく変動するため、公正な入札を行うために詳細をご教示願います。 ②安全・防災管理とありますが、組合殿が想定される具体的な管理内容をご教示願います。</p>	<p>①植栽については、2mから3mくらいの中木植栽を想定しています。低木(つつじ、さつき等)は植生しない予定です。 ②「道路の損傷箇所等の早期発見及び報告、初動対応」や「危険物や落下物、不法投棄器廃棄物の撤去」等、道路として機能(安全な交通)を確保できるよう求めます。</p>

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
10	要求水準書	9	第1部	第4章	第1節.1	(2) エ自然災害にも対応可能な施設	質問事項2-21で「地域の防災拠点施設を目指す。」とありますが、本施設は指定の防災拠点としての位置付けではないとのご回答でしたが、定量化審査項目No.15で「地域防災拠点」があげられております。指定有無でのご要求事項の相違に関してご教示願います。	南さつま市の地域防災計画等で指定された指定緊急避難所、指定避難所ではないということです。組合では地域の防災性の向上の視点から本施設を地域の防災拠点として避難してきた方は一時的に受け入れる計画です。指定有無での要求事項の相違に関して違いはありません。
11	要求水準書	11	第1部	第4章	3-1	(3) 処理フロー	「※直接搬入ごみは、原則的にマテリアルリサイクル推進施設にて受入する。」とありますが、可燃性粗大ごみの中で大きい家具等は、エネルギー回収型廃棄物処理施設で受け入れることが可能でしょうか。	不可とします。
12	要求水準書	11	第1部	第4章	1.3-1	(2) 処理方式 イ	要求水準書 11頁「イ マテリアル推進施設（粗大ごみ処理施設）」の表に「布類は焼却施設に運搬後、焼却処理」とありますので、布類の選別作業が不要な場合には、直接ごみピットへ投入する提案として宜しいでしょうか。	不可とします。
13	要求水準書	12	第1部	第4章	1.3-2	ごみ搬出入車両等	布類の搬入については、布類が分別された状態で搬入されるものと考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。 枕崎市・南さつま市・南九州市知覧町分の搬入を想定しています。
14	要求水準書	12	第1部	第4章	1.3-2	ごみ搬出入車両等	ごみ中継基地からの搬入車の可燃と不燃は分別された状態で搬入されるものと考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
15	要求水準書	12	第1部	第4章	1.3-2	ごみ搬出入車両等	蛍光灯・電球の搬出方法に記載されている専用ラックの形状についてご教示願います。	既施設では、処理業者が準備した専用コンテナに保管し、搬出しています。専用コンテナのサイズは幅900mm、高さ1,380mm、長さ1,100mmになります。

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
16	要求水準書	12	第1部	第4章	1.3-2	(1) ごみの搬出入車両(ごみ収集車等)の仕様	搬入車両の布類及びごみ中継基地からの搬入車については、最大車種が10tアームロール車となっていますが、荷下ろしの際にはアームロールコンテナ部をダンプされるものと考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
17	要求水準書	13	第1部	第4章	第1節3-2	(2) ごみ搬入車両等の搬入台数	直接搬入車について、住民と事業系の割合をご教示願います。	既存施設では集計していませんが、直接搬入車の内訳は、住民90%、事業系10%程度で想定してください。
18	要求水準書	14	第1部	第4章	1.3-2	(1) ア車両の最大車種、搬入・搬出方法及び頻度	第1回質問回答No. 2-28において、「既存施設では、1台に20t以内、フレコンバック33~36服を程度を運搬しています」と記載ありますが、費用積算用に、該当部のフロー、配置図のご提供をお願いいたします。	飛灰貯留槽で貯留した後、フレコンバック1t袋に600kg程度の飛灰を詰めて、飛灰保管場所(資源保管ストックヤード棟でも可)で保管し、フレコンバック33袋~36袋程度(20t以内)を20.7tトレーラー車で搬出することを想定していますので、その想定で費用積算してください。
19	要求水準書	16	第1部	第4章	5	(4) 資源保管ストックヤード棟	不燃ごみ、不燃性粗大ごみ及び資源物保管用とありますが、ストックヤード棟で保管するものは、処理前の不燃物及び不燃性粗大ごみと、処理後の資源化物(鉄・アルミ)のどちらを想定されておりますでしょうか。	ストックヤード棟で保管するものは、処理後の資源化物を想定しています。資源化物以外の提案も可とします。併せて、入札説明書等に関する質問への回答(第1回)No. 2-152も確認してください。
20	要求水準書	16	第1部	第4章	5	(5) 洗車場	「ごみ収集車両を洗浄するための洗車場を焼却施設に併設して整備すること。」とありますが、洗車場をごみ焼却施設のプラットホームに併設して設置し、プラットホームより出入する計画としても宜しいでしょうか。また、配置や動線によって敷地を有効に利用するために、マテリアルリサイクル施設に併設して計画しても宜しいでしょうか。	前段は、可とします。後段についても可としますが、住民の直接搬入時を含めて、一般来場者や施設見学者から見えないように設置してください。なお、マテリアルリサイクル推進施設のプラットホームからの出入は不可とします。

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
21	要求水準書	20	第1部	第4章	2.1-2	(7) 主要設備方式	給水設備のプラント用水には井水を利用するように指定があり、周辺井戸の水質を公表頂いておりますが、公表頂いている水質では、純水及び冷却水に適しておりません。組合様が用意された井戸の水質により、プラント用水として使用できない場合は、上水を利用して宜しいでしょうか。	純水及び冷却水に適した水質にするような設備を計画してください。
22	要求水準書	26	第1部	第4章	第3節7	地元雇用・地元企業の活用	第1回入札説明書等に関する質問への回答書No2-53にて地元企業の定義は「組合管内に本社・本店を有する企業」とありますが、組合管内に支店・営業所がある場合でも貴組合管内への経済波及効果が大きいと思われることから、支店・営業所への発注に関してもお認め頂けないでしょうか。（例えば構成市において市内業者として登録されている事業者については地元企業とお認め頂けないでしょうか。）	不可とします。
23	要求水準書	34	第2部	第1章	2.1	(2) 上水道施設	貴組合が用意される井戸は、ポンプ等の揚水設備や井戸ピット、電気設備も含まれると考えて宜しいでしょうか。想定する仕様、取合点をご提示願います。	井戸については掘削のみとします。水質検査については、組合が用意する井戸で再度実施します。
24	要求水準書	34	第2部	第1章	2.1	(6) 雨水	第1回入札説明書等に関する質問への回答書No2-72について、調整池の流量計算書及び流域系統図を5月送付予定と回答いただいておりますが、5月のいつ頃（上旬・中旬・下旬）になりますでしょうか。	5月下旬頃を予定しています。

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
25	要求水準書	40	第2部	第1章	3.10	工事施工 (6)	「(6) 工事関係車両は、指定されたルートを通行すること。」との記載がありますが、周辺国道から事業用地までの指定ルートについては、工事開始前までには、指定ルートを提示する予定とのご回答でしたが、ルート選定にあたっては、本事業の特性より、大型資材・機器の搬入が不可欠であることことから、特車(幅×長さ×高さ=2.5m×12m×3.8m)申請の認可がおりるようご配慮をお願いします。	配慮します。
26	要求水準書	60	第2部	第2章	1.3	(2) 配管材料選定表(参考1)	冷却水配管について、口径25φ以下の冷却水配管はSUS304の指定がありますが、冷却水の薬注管理で腐食を抑えることが可能であるため、配管用炭素鋼管(黒)で提案して宜しいでしょうか。	要求水準書のとおりとします。
27	要求水準書	60	第2部	第2章	1.3	(2) 配管材料選定表(参考1)	ボイラ用薬品注入配管について、圧力配管用炭素鋼鋼管の指定がありますが、薬品の性状により配管用ステンレス鋼鋼管で提案して宜しいでしょうか。	可とします。
28	要求水準書	64	第2部	第2章	1.6	(10)	水中ポンプは着脱式とし、ガイドレールを設置するとともに、重量のあるポンプには巻き上げ装置を設置することとありますが、人力では引き揚げが困難になる、20kg以上の水中ポンプに巻き上げ装置を設置する提案として宜しいでしょうか。	実施設計時に協議としますが、10kg以上としてください。

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
29	要求水準書	67	第2部	第2章	2.1	計量機 (2)数量	計量機の数量が3基（搬入専用2基、搬出専用1基）とありますが、より安全な通行を確保するため、搬出専用を1基（ICカードリーダーやゲートなど付属する機器を含む）を別途追加しても宜しいでしょうか。	可とします。 ただし、ごみ処理手数料の徴収が円滑に行えるシステムであることとしてください。
30	要求水準書	76	第2部	第2章	第2節 2-6	ごみクレーン チ付帯 機器（コ）	「転落者救助装置（ゴンドラ）1式」と記載がありますが、ゴンドラとは労働安全衛生法にて定義されている『つり足場及び昇降装置その他の装置並びにこれに付属する物により構成され、当該のつり足場の作業床が専用の昇降装置により上昇し、又は下降する設備』を想定されているのでしょうか。ゴンドラではなく、弊社において多数の実績を有する転落者救助の際にごみピット全域をカバー可能なごみクレーンから吊り下げる形式(かご)を提案させていただいてよろしいでしょうか。	前段は、お見込みのとおりです。 後段は、可とします。
31	要求水準書	85	第2部	第2章	3.4-1	燃料貯留槽 (6)特記事項	「オ 地震その他の災害発生時において、1週間程度は運転継続が可能となる量を確保すること。」とありますが、運転状況では、燃料を必要としないケースもございますので、具体的な定義があればご教示願います。（立ち上げ、立ち下げに必要な容量等）	運転状況も考慮し、提案してください。 なお、処理対象ごみは、災害発生後1週間では通常のごみが想定されます。（災害ごみを処理する場合は、事業者との協議のうえで協力を求めます。）
32	要求水準書	103	第2部	第2章	5.1-5	減温用空気 圧縮機 (4)特記事項	無給油式の指定がございましたが、給油式の空気圧縮機でも空気中の油分も少なく、減温用空気として使用できるため、機器の効率及び耐久性の良い、給油式の空気圧縮機を提案して宜しいでしょうか。	要求水準書のとおりとします。

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
33	要求水準書	114	第2部	第2章	第6節 3	場外余熱供給装置	場外余熱利用施設について、想定されている建設場所や本事業用地からの距離がありましたらご教示下さい。	詳細については、未定ですので回答はできません。
34	要求水準書	121	第2部	第2章	8		飛灰（資源化）のフレコンバックの保管は、資源保管ストックヤード棟などの別棟保管としても宜しいでしょうか。	可とします。
35	要求水準書	121	第2部	第2章	8.1	焼却炉下コンベア	焼却炉下コンベヤは、落じんホップシュートより灰移送コンベヤへ排出する場合は、焼却炉下コンベヤ（必要に応じ設置）としても宜しいでしょうか。	可とします。
36	要求水準書	132	第2部	第2章	第9節 1	所要水量 (1)特記事項 ウ	「地震その他災害時において、1週間程度は運転継続が可能となる量を確保すること。」と記載がありますが、2炉基準ごみでの運転を想定して1週間分の水槽容量を確保するとの理解でよろしいでしょうか。想定されている運転状態についてご教示願います。	2炉運転、高質ごみ（最大使用量）を想定しています。
37	要求水準書	132	第2部	第2章	9.3	水槽類仕様	水槽仕様に記載されるプラント用水と機器冷却水の容量について、プラント用水系は時間最大使用水量から算出し、機器冷却水系を循環水量で算出して宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
38	要求水準書	136	第2部	第2章	第10節	排水処理設備	138頁の2 プラント系排水処理設備(1)排水量の表中4項にプラットホーム洗浄水(有機系)、5項に床洗浄水・洗車排水等(有機系)との記載がありますが、136頁の(1)に「プラント系排水(有機系)には、ごみピット排水及びプラットホーム洗浄排水等があり、本設備において適正処理を行った後、炉内噴霧又はごみピット投入を行い無放流とすること」との記載があります。一方で、136頁(3)「各排水は本設備においてそれぞれの性状に適した処理を行い、処理体系の合理化を図ることとする。」及び(5)「排水処理設備の能力及び処理方法は建設事業者が提案するものとし・・・」との記載から、それぞれの排水の処理方法(有機、無機、炉内噴霧又はごみピット投入、無処理の分類)は、事業者にて提案することと理解してよろしいでしょうか。	可とします。
39	要求水準書	136	第2部	第2章	第10節	排水処理設備(6)	「用途毎に必要な流量を測定できるよう流量計を設置すること」と記載がありますが、薬品か再利用水のどちらに関する記載なのかご教示願います。	薬品を主体としますが、貴社において運転に必要な箇所に流量計を設置するように計画ください。
40	要求水準書	141	第2部	第2章	11.1-3	エアドライヤ(油分離含む)	エアドライヤの設置に関しましては、雑用空気圧縮機に組込まれたタイプとしても宜しいでしょうか。	可とします。

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
41	要求水準書	143	第2部	第2章	11.4-4	公害ほかモニタリング装置（公害監視盤）	第1回入札説明書等に関する質問への回答書No2-117について、本項に示される「公害ほかモニタリング装置（公害監視盤）」とp.171に記載の「環境測定表示盤（屋内型）」「環境測定表示盤（屋外型）」の用途の違いをご教示願います。	「公害ほかモニタリング装置（公害監視盤）」と「環境測定表示盤（屋外型）」は同一の機器を指しています。 『「公害ほかモニタリング装置（公害監視盤）」「環境測定表示盤（屋外型）」』と『環境測定表示盤（屋内型）』は、情報発信を行う対象者が異なります。 なお、環境測定表示盤（屋内型）はモニターを基本としており、施設見学時等に有効利用することを想定しています。 用途の違いはありません。
42	要求水準書	144	第2部	第2章	11.5	廃棄物発電を除く再生可能エネルギーによる発電装置	「本設備は、低炭素社会構築に加え、エネルギー問題についての理解を深めるといふ環境教育の観点から、再生可能エネルギーの導入を行うものである。特に、太陽光発電設備を設置すること。ただし、過度な容量は見込まないこと。」と記載がありますが、理解を深めることが出来るのであれば、その容量については審査対象とならないとの理解で宜しいでしょうか。」のご回答として、「発電容量については審査の対象外とします。また、「特に、太陽光発電設備を設置すること。」を削除します。なお、県立自然公園普通地域内であることや、太陽光発電設備が身近なものとなっていることを踏まえ、太陽光発電設備以外の設備を設置し、太陽光発電設備を設置しない提案も可とします。」と記載がありますが、太陽光発電設備のみの提案は不可との理解で宜しいでしょうか。	太陽光発電設備のみの提案を妨げるものではありません。

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
43	要求水準書	149	第2部	第3章	第1節 4	高圧配電設備	「本設備は、・・・管理棟、マテリアル推進施設への高圧供給・・・」と記載がありますが、P236第5節-1(1)電気方式の項目によりますと、管理棟での高圧電気の取り扱いについて想定されていない記載となっております。管理棟へのエネルギー回収型廃棄物処理施設からの供給電圧は低圧のみとさせていただきます。高圧供給とされている意図がありましたらご教示願います。	管理棟へのエネルギー回収型廃棄物処理施設からの供給電圧は低圧のみとします。
44	要求水準書	169	第2部	第3章	2.4	(1)イ カ メラ設置場 所	参考ながら調整池がカメラ設置場所として挙げられていますが、敷地外のため設置不要との理解で宜しいでしょうか。	要求水準書のとおりとします。調整池は運営期間中の管理範囲です。
44- 2	要求水準書	169	第2部	第3章	2.4	(1)イ カメラ設置 箇所	【追加質問】 調整池へのITVカメラ設置は必要と理解致しました。 工事の効率化のため、敷地範囲外における埋設管については別途工事の搬入道路整備の際に貴組合にて敷設いただけないでしょうか。	【追加質問回答】 別途工事の搬入道路整備の際に、弱電1本分の埋設管(空配管)を整備します。
45	要求水準書	174	第2部	第4章	2.2-2	搬入扉(プ ラットホーム 出入口 扉)	「本仕様は、第2部第2章第2節2-2(プラットホーム出入口扉)に準じること。」とあり、数量2基(入口1基、出口1基)となりますが、安全性向上のため、直接搬入車両専用のものを別途設置しても宜しいでしょうか。 参考 数量2基(入口1基、出口1基)→ 数量4基(入口2基、出口2基)	可とします。 ただし、悪臭の対応に留意してください。

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
46	要求水準書	175	第2部	第4章	2.2-3	薬剤噴霧装置	プラットホームに噴霧する薬液は、人体に接触する可能性があるため、防臭用のみとしても宜しいでしょうか。	不可とします。 P77 2-8 薬剤噴霧装置を参照のうえ、噴霧箇所を提案してください。
47	要求水準書	175	第2部	第4章	2.3-3	可燃ごみ、可燃性粗大ごみ等受入・選別ヤード	直接搬入車両のうち事業系の可燃ごみで大量で袋に入っていない分については、エネルギー回収型廃棄物処理施設へ搬入となりますが、マテリアルリサイクル推進施設に搬入される可燃ごみ及び可燃性粗大ごみは、『直接搬入車両のうちエネルギー回収型廃棄物処理施設に搬入される事業系で可燃ごみで大量で袋に入っていないもの除く』と考えて宜しいでしょうか。	エネルギー回収型廃棄物処理施設に搬入される直接搬入ごみは、事業系可燃ごみの大量で袋に入っていないものに限ります。それ以外の直接搬入ごみは、マテリアルリサイクル推進施設に搬入されます。
48	要求水準書	175	第2部	第4章	第2節 3-3	可燃ごみ、可燃性粗大ごみ等受入・選別ヤード	入札説明書等に関する質問への回答書（第1回）の2-136のご回答にて、可燃ごみ、可燃性粗大ごみ等受入・選別ヤードに搬入される1日毎のごみ量について、要求水準書P17や添付資料「⑥施設への搬入台数実績」を参考にしようご回答いただきましたが、直接搬入車が持ち込む可燃ごみ及び可燃性粗大ごみの割合が想定できません。可燃ごみ及び可燃性粗大ごみ受入・選別ヤードとして、それぞれの必要面積をご教示願います。	既施設では集計していませんが、直接搬入車の内訳は、可燃ごみ40%、可燃性粗大ごみ60%程度で想定してください。

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
48-2	要求水準書	175	第2部	第4章	第2節 3-3	可燃ごみ、 可燃性粗大 ごみ等受 入・選別 ヤード	<p>【追加質問】 直接搬入車の貯留量を想定するのが困難なため、以下の表中の青枠箇所の値(直接搬入車による可燃ごみの年間搬入量及び直接搬入車による可燃性粗大ごみの年間搬入量)について、ご教示いただきたくよろしく申し上げます。それぞれの搬入量のご提示が難しい場合、可燃ごみ及び可燃性粗大ごみそれぞれの受入・選別ヤードの必要面積をご指示いただきたくよろしく申し上げます。</p> <p>また、可燃ごみ及び可燃性粗大ごみ受入・選別ヤードのそれぞれの貯留容量は、「不燃ごみ受入・選別ヤード」に準じて、計画日最大処理量の3日分を確保するとの理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>【追加質問回答】 前段は、以下の割合で想定してください。</p> <p>【可燃ごみ】 直接搬入車(住民、事業者) 30%程度、ごみ収集車 70%程度</p> <p>【可燃性粗大ごみ】 直接搬入車(住民、事業者) 70%程度、ごみ収集車 30%程度</p> <p>後段は、お見込みのとおりです。</p>
49	要求水準書	176	第2部	第4章	2.3-4	布類受入・ 選別ヤード	<p>布類受入・選別ヤードは、処理不適物を除去するものと考えて宜しいでしょうか。なお、処理不適物を除去する場合には処理不適物を具体的にご教示願います。また、布類から選別された不適物の現状の処理方法をご教示願います。</p>	<p>前段は、搬入後にエネルギー回収型廃棄物処理施設へ搬送できないもの、焼却処理できないものを除去します。除去後、マテリアルリサイクル推進施設で処理できるものは、当該施設で処理を行います。搬入禁止物は保管後、施設内において組合に引き渡します。</p> <p>既設施設で搬入禁止物や処理不適物が搬入された事例はありません。</p>

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
50	要求水準書	180	第2部	第4章	4.2-1	不燃ごみ・粗大ごみ搬送コンベヤ	不燃ごみ・粗大ごみ搬送コンベヤについては、要求水準書176頁「5 受入コンベヤ」と同じものと考えて宜しいでしょうか。同じものである場合には、受入コンベヤを削除するものと考えて宜しいでしょうか。	受入コンベヤと搬送コンベヤを兼用することは可とします。
51	要求水準書	184	第2部	第4章	2.2-6	破碎可燃物搬送コンベヤ	破碎可燃物搬送コンベヤについて、シュートなどで搬送できる場合には削除しても宜しいでしょうか。	可とします。
52	要求水準書	213	第2部	第6章	2.1-3	管理棟平面計画 (1) 玄関・ホール	「ア 玄関は、組合職員専用と一般来場者専用を別々に設け、それぞれ下駄箱を設置すること。」とありますが、組合職員の室及び来場者が入室する部屋及び通路は上履きで使用すると考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。小学校等の社会科見学については、上履き又は体育館シューズの持参を想定しています。
53	要求水準書	214	第2部	第6章	第2節 1	(5) 倉庫その他必要な部屋	「管理棟は災害時の避難所として利用することから、災害用備蓄倉庫を設けること。災害用備蓄倉庫には、150人分×3日間程度の備蓄品や装備品が収納可能な広さとすること。なお、備蓄品や装備品は組合もしくは組合構成市が準備する。」との記載がありますので、事業者としては、飲料水等生活系設備容量設計条件へ避難者分については考慮しなくても良いとの理解で宜しいでしょうか。	避難者分も考慮して提案してください。
54	要求水準書	224	第2部	第6章	2.3-5	内部仕上表(管理棟)(参考)	内部仕上表(管理棟)(参考)には記載があり、P213「1-3管理棟平面計画」に記載がない部屋(食堂、脱衣室、浴室)がありますが、管理棟の必要な部屋の考え方をご教示願います。	P213管理棟平面計画を正とします。内部仕上表は参考としてください。

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
55	要求水準書	226	第2部	第6章	第3節 4	洗車場 (4) 設計基 準 イ	「焼却施設に併設(洗車場が来場者等から見えないように設置)して設置し、・・・」と記載がありますが、洗車対象車両は焼却施設のごみ収集車両との理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
56	要求水準書	226	第2部	第6章	3.5	資源保管ス tockヤード棟	資源保管ストックヤード棟で処理後の資源化物(鉄・アルミ)を保管する場合、バラ積み保管を15tつかみ車にて搬出するものと考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
57	要求水準書	227	第2部	第6章	第3節 6-2	門扉①	門扉①は電動式アルミ製横引きとなっておりますが、開閉はIDカードや車両からのリモコン操作等のセキュリティー装置を設けるのでしょうか。	セキュリティー装置の提案は可とします。
58	要求水準書	230	第2部	第6章	第4節 1-4	(1) 屋内消 火栓設備 キ) ポンプ 類仕様	本項において屋内消火栓ポンプは数量1台と記載されておりますが、P134第2部 第2章第9節4ポンプ類仕様 消火栓ポンプには、数量(交互運転)2台、かつ時間最大使用量の150%以上と記載されております。消防署の指導に従うことを前提とし、本ポンプは建築設備としてP230を正(建築物として法的に必要な屋内消火栓ポンプ数は1台、使用量も法的に必要な水量の100%)と考えて宜しいでしょうか。	屋内消火栓ポンプ1台、使用量100%の提案でも可とします。この場合、消防署の指導に従うことを前提とし、提案してください。
59	要求水準書	232	第2部	第6章	4.2-1	(1) 設計用 温湿度条件	室内の湿度に目標50%と記載されておりますが、空調機及び換気装置での湿度調整ではなく、ゾーニングで必要に応じて、別途加湿器を設置する提案としても宜しいでしょうか。	不可とします。

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
60	要求水準書	233	第2部	第6章	4.2-2	換気設備 (2) 特記事項	「ウ 換気設備には、費用対効果のあるフィルター等を選定すること。」とありますが、空気調和設備対象室に高機能換気設備等を計画する提案として宜しいでしょうか。	可とします。
61	要求水準書	267	第3部	第2章	第8節	10 調整池、災害廃棄物仮置場、搬入道路の管理	搬入道路の舗装構成については追加資料を受領しましたが、維持管理費を算出するため、各設備の植栽等含めた詳細をご教示願います。	県との協議にもよりますが、低木は考えていません。
62	添付資料					①事業用地について	第1回質問回答において、「造成工事（調整池、災害廃棄物仮置場、搬入道路を含む）の完了時期は、令和3年5月頃の予定です（No2-6）」「建設工事中の利用は原則的に門扉②に接続する搬入道路とします。（No2-181）」との回答がありました。工事搬入道路として門扉②を使用する場合は砂丘の杜を通過する必要があるため、造成工事が完了する時期以降は門扉①を工事搬入道路として使用させて頂くということに宜しいでしょうか。	工事搬入道路の切替については、詳細設計時の協議とします。
63	添付資料					①事業用地について	門扉②南側搬入道路までの道路整備も貴組合にて整備頂けると考えてよいでしょうか。	お見込みのとおりです。
64	添付資料					④水質検査報告書	周辺2カ所の井水水質について、水道法の水質基準（浄水）不適合項目がありますが（天文台前：亜鉛、北側：pH）、想定される要因がありましたらご教示下さい。また、水質調査した井戸の利用用途・状況について、ご教示ください。	想定される要因はわかりません。水質調査した井戸の利用用途・状況については、砂丘の杜きんぼうのグラウンドゴルフ場、多目的広場の施設内散水用として利用していますが、吹上浜砂の祭典中は砂像制作等に利用しています。

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
65	添付資料					水質検査報告書	「なお、3月2日現在、組合は井水の水質項目のうち、シリカについて追加検査中であり、検査結果が出ましたら配付します。」と記載がありますが、シリカの検査結果の公表時期をご教示願います。	シリカの検査結果は、令和2年4月1日に配付している添付資料の追加資料「水質検査報告書②」に記載しています。
66	様式集 (Excel) 第15号-1-7 (別紙1)					1. 地域経済への貢献金額 ※3	「地元企業への発注額として計上できるのは、二次下請までとする。」とありますが、運営期間中の地元企業への発注につきまして、SPCから代表企業および構成員を通じて発注する場合、代表企業および構成員を元請と考えて二次下請までの発注金額を計上する考えでよろしいでしょうか。 (代表企業・構成員から発注する場合) SPC → 代表企業・構成員 → 一次下請 → 二次下請	代表企業・構成員が一次下請となります。
67	様式集 (Excel) 第15号-1-7 (別紙1)	1	(1)			本店又は本社	設計・施工期間中及び運営期間中における支払額の算定式が記載されています。例えば貴組合構成市内の本社や本店であれば文房具の購入やリース、宿泊先等の間接経費も地域経済への貢献金額の実績として認めて頂けるものと理解しますが、宿泊先で貴組合構成市内ホテルを利用した場合に、宿泊ホテルの本社・本店が県外にあった場合も地域貢献金額として計上しても宜しいでしょうか。	前段はお見込みのとおりです。後段の「宿泊先で貴組合構成市内ホテルを利用した場合に、宿泊ホテルの本社・本店が県外にあった場合」は、地域貢献金額としての計上は不可とします。

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
68	様式集 (Excel) 第15号-2-1 (別紙2)					電気関係 (売電原単位)	電気関係(売電原単位)に記載する売電原単位は、マテリアルリサイクル推進施設停止時と考えて宜しいでしょうか。	この資料はインセンティブ付与の基礎資料になりますので、マテリアルリサイクル推進施設の稼働時と停止時双方を記載してください。必要に応じて記入欄を追記してください。
69	様式集 (Excel) 第15号-3-2 (別紙6)					費用明細書 (マテリアルリサイクル推進施設：固定費ii)	「電気・水道基本料金」とありますが、電気・水道基本料金については、エネルギー回収型廃棄物処理施設のみ に計上として宜しいでしょうか。	可とします。 なお、エネルギー回収型廃棄物処理施設に計上している旨を様式第15号-3-2(別紙6)に記載してください。
70	様式集 (Excel) 第15号-5-1 (別紙1)					温室効果ガスの算定方法	「◆基準ごみにおける温室効果ガスの年間排出量とその内訳」とありますが、年間排出量については、令和6年度と 考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
71	様式集 (Excel) 第15号-5-1 (別紙1)					温室効果ガスの算定方法	質問回答No. 4-42において「場外余熱利用の条件は4GJ/hとします。」とありますが、2炉全停止期間中については、熱供給を行わないもの と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
72	様式集 (Excel) 第16号-1					処理残渣等発生量の見込み	第1回質問回答No. 4-45とNo. 4-47の解釈について、本様式には、最終処分する灰と資源化する灰の合計値を記載する という理解で宜しいでしょうか。また、記載する重量については、焼却主灰・飛灰(埋立)は湿灰、飛灰(資源化)は乾灰で 宜しいでしょうか。	前段は、個別に記載することに変更 します。比率は埋立60%、資源化40% としてください。 後段は、お見込みのとおりです。

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
73	入札説明書等に関する質問への回答 (第1回)	1-1				事業者の募集及び選定の手順	<p>「新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、対面的対話の実施や資料の提出方法など、状況に応じて変更する場合があります。」とあります。</p> <p>2月25日に政府によりコロナ対策基本方針以降、新型コロナウイルスの影響による各企業の事業活動に影響が出ている中、4月7日に発せられた緊急事態宣言により、さらに企業活動が阻害される状況となっています。</p> <p>6月30日期限となっている入札提案書類の受付期限について、2か月以上の延期をご検討頂けないでしょうか。</p>	<p>全国に緊急事態宣言が発令されたことを踏まえ、事業者選定スケジュールの延長を検討しています。決まり次第お知らせいたします。</p>
74	入札説明書等に関する質問への回答 (第1回)	2-12				(2) 計画地盤高	<p>「搬入道路舗装天端はEL=24.70」とご回答いただきましたが、それに接する事業用地の造成レベルをお知らせ下さい。(追加資料では、搬入道路の舗装厚が500mmとあります。事業用地の造成レベルによっては、大幅な鋤取・残土処分の発生が予想されます。)</p>	<p>造成面については、計画高FH=24.75より30~40cmは低く造成できますが、それ以上下げると工事中の排水ができなくなる可能性があります。</p> <p>添付資料 土地利用計画を参照してください。</p>
75	入札説明書等に関する質問への回答 (第1回)	2-14				(2) 計画地盤高	<p>事業用地全体の排水取合点から別途工事の調整池までの排水は「道路側溝(300×300 落蓋側溝)」と回答を頂いています。約24,300㎡の雨水排水をこの道路側溝へ放流する場合、敷地内に排水調整池を設定しなければならない可能性があります。別途工事に於ける進入道路工事にて道路側溝のサイズを大きくする、または、調整池までの排水管敷設をご検討願います。</p>	<p>道路側溝については、降雨強度と面積計算を行なったところ、道路の左右に落蓋側溝600×600を設置する予定です。</p>

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
76	入札説明書等に関する質問への回答 (第1回)	2-152				資源保管ストックヤード	「資源保管ストックヤードの保管物のその他には乾電池・ボタン電池、蛍光灯・電球、使用済スプレー缶・カセットボンベ・ライター、水銀体温計が含まれる」との回答でしたが、要求水準書190頁「8 乾電池・ボタン電池等ヤード」の対象物と同じため、資源保管ストックヤードに乾電池・ボタン電池、蛍光灯・電球、使用済スプレー缶・カセットボンベ・ライター、水銀体温計を保管する場合には、「8 乾電池・ボタン電池等ヤード」は設置しないものと考えて宜しいでしょうか。	可と条件を変更します。
77	入札説明書等に関する質問への回答 (第1回)	2-168					直接搬入ごみは原則的にマテリアルリサイクル推進に持込むことになっていますが、マテリアルリサイクル推進からエネルギー回収型廃棄物処理施設への運搬はどのような方法でお考えでしょうか。また、事業系の可燃ごみで大量で袋に入っていない分についてはエネルギー回収型廃棄物処理施設へ誘導するとありますが、大量の度合いの基準についてご教示願います。	マテリアルリサイクル推進施設からエネルギー回収型廃棄物処理施設への運搬は事業者の業務範囲であり、運搬方法については、提案してください。 後段は、上記を踏まえ、安全性と効率性から判断してください。
78	入札説明書等に関する質問への回答 (第1回)	2-181				事業用地について	「建設工事中の利用は原則的に門扉②に接続する搬入道路とする」とありますが、仮設利用が可とされている災害廃棄物置場や既存の道路から、門扉②に接続する搬入道路までの経路をご教示願います。 また、その経路となる道路の整備は建設事業者が整備するものと考えて宜しいでしょうか。	前段は、砂丘の杜きんぼう内の道路を活用します。 なお、造成工事完了後は、門扉①に接続する搬入道路も使用可能です。 後段は、建設事業者の整備対象外です。(きんぼうの杜敷地境界から門扉②間の道路は維持管理の対象です。)

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
79	入札説明書等に関する質問への回答 (第1回)	添付資料				⑧月別搬入量実績	本資料において、可燃性粗大ごみは3施設合計で3292トン/年となりますが、要求水準書p. 11に示される計画処理量925トン/年と差があります。可燃性粗大ごみの計画処理量は要求水準書p. 11が正と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。